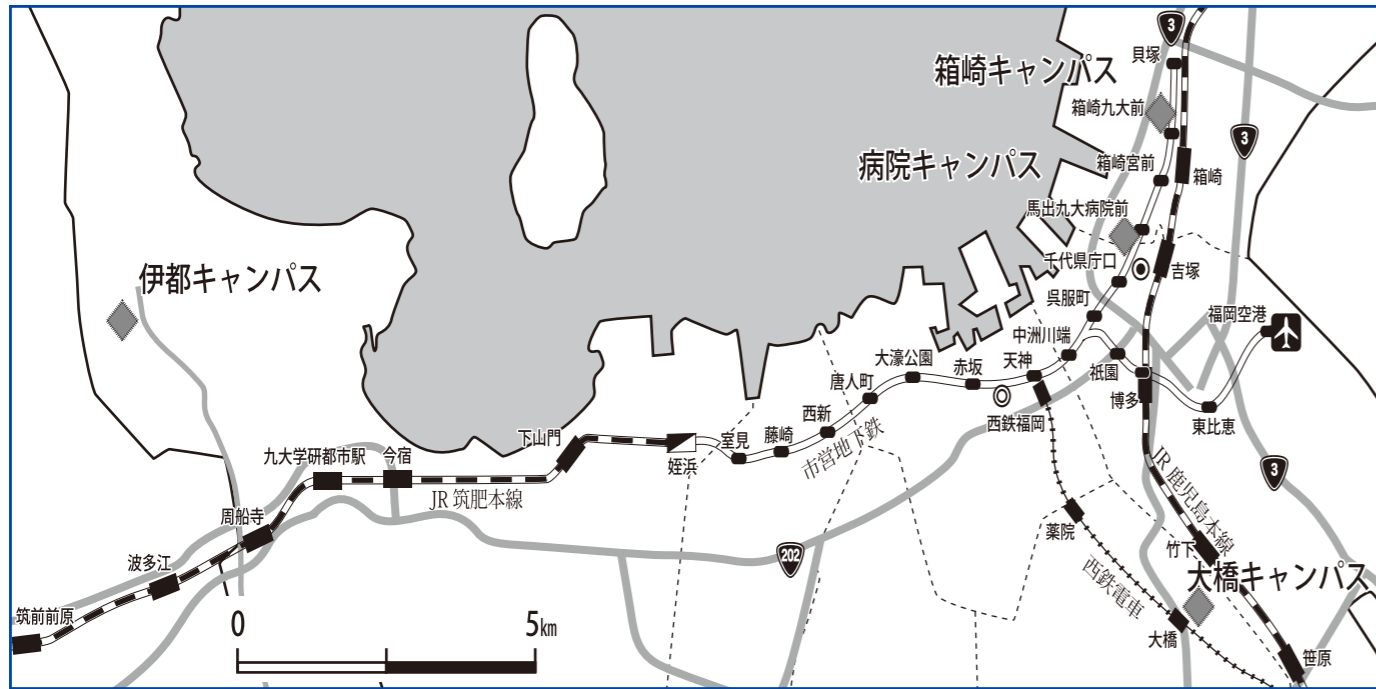


お部屋さがしのポイント



1. 伊都キャンパスってどんなところ?

伊都キャンパスは、福岡市西区の郊外糸島半島にあります。キャンパス周辺は田園が広がり、JR沿線中心に福岡市中心部のベッドタウン地域にあたります。

九大移転を機に道路や交通の整備、住宅地の整備が進んでいます。JR筑肥線（九大学研都市～周船寺～波多江）と併走する国道202号線沿いは、スーパー、銀行、飲食店など商業施設が集中していて、生活しやすい地域です。キャンパスから自転車で買い物できる範囲です。このエリアと伊都キャンパスの間のエリアには、単身者向けのアパートやマンションがここ数年で多く建てられています。

2. 九大生協から新入生への提案

○伊都キャンパス周辺に最初の1年はお住まいになることをおすすめします。

大学生生活に慣れること、講義生活の大半、クラス・サークル活動の中心でもありますので、通学生以外は1年間は伊都キャンパス周辺に住むことをお勧めします。六本松キャンパス時の新入生の選択は80%位の方が、その周辺に居住していました。

大学や生協等の情報で、学習キャンパス事情やカリキュラム事情、通学・交通費事情、物件相場事情、引越事情、バイト事情、サークル活動事情などを勘案の上、最終的にはご自分に合った居住地区をお決めください。

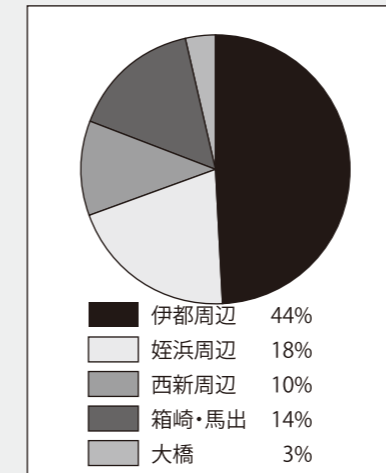
■学習キャンパスを参考にエリアを選ぶ

九州大学の授業科目は、伊都キャンパスで行われる「全学教育科目」とそれぞれの専門キャンパスで行われる「専攻教育科目」に分かれます。学部・学科、そして学年により、主として授業を受けるキャンパスが変わります。詳しくは、大学からの案内で必ずご確認ください。学習キャンパスだけで考えると、学部学科で分けた、I～VIのグループでご提案します。右ページの表は2009年2月1日現在の大学情報を簡便にしたものです。

<参考データ>

2年生に大学が昨年行ったアンケートで、「新入生の立場で何処に住むか」の結果を主要地区毎に加工したものです。例年、自宅外生比率は65%前後ですが、下記表では89%になっています。

11%は通学生ですが、各地区にも含まれますので、現在は通学だが住みたい願望もかなり多く含まれています。



| グループ 学部 学科 コース | 1年次 (H21年) | | 2年次 (H22年) | |
|---|--------------|--------------|------------|----|
| | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| I 工学部 建築学科以外 | 全日 伊都 | | | |
| I' 理学部 数学科 | 伊都4日 箱崎1日 | 全日 伊都 | | |
| II 工学部 建築学科 文学部 教育学部 法学部 経済学部 理学部 数学科以外 農学部 | 伊都4日 箱崎1日 | | 全日 箱崎 | |
| III 医学部 医学科・生命科学科 歯学部 薬学部 | 伊都4日 病院1日 | 病院3日 伊都2日 | 全日 病院 | |
| IV 医学部 保健学科 看護学専攻以外 | 伊都4日 病院1日 | | 全日 病院 | |
| IV' 医学部 保健学科 看護学専攻 | 伊都3日 病院2日 | 伊都4日 病院1日 | 全日 病院 | |
| V 芸術工学部 | 伊都4日 大橋1日 | 大橋3日 伊都2日 | 全日 大橋 | |
| VI 21世紀プログラム | 主に伊都 | | | * |

※選択した授業が実施されるキャンパス

- 【Iグループ】4年間ずっと伊都キャンパスに通います。理学部数学科は最初の半年だけ週1日だけ箱崎日になります。伊都周辺にお部屋を探すのがいいでしょう。
- 【IIグループ】2年後期より全日箱崎キャンパスへ通うこととなります。最初伊都エリアにお部屋を決めた方の多くは、通学の利便性を考えて1年後または2年後にで引越をする人が多いと思われます。そのため、引越にかかる時間とコストを考慮し、入学当初より箱崎キャンパス周辺でお部屋を探す考え方もあります。
- 【IIIグループ】2年前期より専門キャンパスへ通う頻度が高くなります。これまでの傾向から、通学しやすさを優先して考えられる方が多いので、最初は伊都キャンパス周辺でお部屋を探し、1年後に病院キャンパス周辺へ引越す方が多いと考えられます。
- 【IVグループ】医学部保健学科の方は2年前期から病院キャンパスに毎日通うようになります。引越にかかる時間とコストを考慮し、入学当初より病院キャンパス周辺でお部屋を探す方が多いと考えられます。
- 【Vグループ】入学時は伊都キャンパス周辺が便利ですが、2年になると大橋キャンパスがメインのキャンパスになります。最初伊都に住み1年後に大橋に引越すか、最初から大橋に住むという選択肢もあります。
- 【VIグループ】入学後に学習カリキュラムを組みますので、主に通うキャンパスが入学前にはっきりしません。2年前期までは伊都キャンパスが中心になりますが、それ以降は人によって異なります。まずは伊都に探すのがいいでしょう。

■通学・引越費用を参考にエリアを選ぶ

○ I グループ以外の方（建築学科をのぞく工学部以外の方や数学科を除く理学部の方）で当初伊都エリアに住んでいた方も、学年が上がり専門キャンパスでの授業の頻度が増えてくると、専門キャンパス周辺へと引っ越すものと予想されます。これまで六本松キャンパスがあった時と同じように、多くの方は1年後に引越をされるでしょう。引越をするとなると、入退去や引越作業などでそれなりの費用が必要となります。またお部屋の契約によっては、契約途中での解約が気楽にできないこともあります。

○通学にかかる費用の目安を準備しました。下の表をご覧ください。各グループで、入学当初に住むエリア毎の一般的な通学方法とその1ヶ月の定期代をまとめています。例えばIIIグループの方で最初伊都周辺に住まいを決めた場合、2年春の引越が一般的で、通学には回数券がお得と見ます。この表は

【グループ別、入学時に決めた居住地域と一般的な通学方法・引越のタイミング】

| | 住居 | 最寄り駅 | 1年前期 | 1年後期 | 2年前期 | 2年後期 | 引越時期 |
|-----|----|-------------|-------|-------|-------|------|----------|
| II | 箱崎 | (地) 箱崎九大前 | A | A | A | - | 不要 |
| | 伊都 | (JR) 九大学研都市 | 回数券 | 回数券 | 回数券 | A | 2年春or3年春 |
| | 姪浜 | (地) 姪浜 | E+回数券 | E+回数券 | E+回数券 | ちかパス | 不要 |
| III | 馬出 | (地) 馬出九大病院前 | B | B | 回数券 | - | 不要 |
| | 伊都 | (JR) 九大学研都市 | 回数券 | 回数券 | 回数券 | - | 2年春 |
| | 姪浜 | (地) 姪浜 | E+回数券 | E+回数券 | F+回数券 | F | 不要 |
| IV | 馬出 | (地) 馬出九大病院前 | B | B | - | - | 不要 |
| | 伊都 | (JR) 九大学研都市 | 回数券 | 回数券 | 回数券 | - | 2年春 |
| | 姪浜 | (地) 姪浜 | E+回数券 | E+回数券 | F | F | 不要 |
| V | 大橋 | (西) 大橋 | C | C | C | - | 不要 |
| | 伊都 | (JR) 九大学研都市 | D+回数券 | D+回数券 | 回数券 | - | 2年春 |
| | 姪浜 | (地) 姪浜 | E+G | E+G | 回数券 | - | 2年春 |

※表中の回数券とは、『伊都・キャンパス回数券』のことで、「地下鉄各駅」から「JR九州筑肥線九大学研都市駅」を経由して昭和バス「九大工学部前」までをお得な料金で結ぶ回数券です。10枚綴りで5000円で販売されています。

※表中のちかパスとは、地下鉄全線が乗り放題となる定期券のことです。

【上記表中の通学方法A～Gの1ヶ月の定期代（平成21年1月末日現在）】

| 交通機関 | 終始点 | 定期代 1ヶ月 | 通常 運賃 | A | B | C | D | E | F | G |
|--------|-------------------|------------|----------|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和バス | 九大学研都市駅 ⇨九大BO前 | 11,880 | 330 | ● | ● | | | ● | | |
| 地下鉄・JR | 箱崎宮前 ⇨九大学研都市駅 | 11,140 | 510 | ● | | | | | | |
| 地下鉄・JR | 箱崎九大前 ⇨九大学研都市駅 | 11,860 | 540 | | ● | | | | | |
| 西鉄バス | 天神⇨九大BO前 | 7,000 | | | | ● | | | | |
| 西鉄電車 | 大橋⇨天神 | 2,970 | 200 | | | ● | ● | | | ● |
| 地下鉄 | 姪浜 ⇨馬出九大病院前 | 6,960 | 290 | | | | | | ● | |
| 地下鉄 | 姪浜⇨天神 | 6,960 | 290 | | | | | | | ● |
| JR | 姪浜 ⇨九大学研都市駅 | 4,180 | 220 | | | | | ● | | |

※平成21年1月末日時点での情報を元に作成しています。4月に向けて料金等が改正になることがあります。実際の料金等につきましては、各社ホームページ等で必ずご確認ください。

平成21年1月末日の情報を元に作成しています。

○伊都キャンパスと他地区へのおよその通学時間は、どのキャンパスとも1時間はかかります。講義は1コマ90分で、1日5限目まであります。1限の開始時刻は8時40分で、5限の終了時刻は6時10分です。これは平成20年度までの時間です。変更になる場合もありますので、大学情報に留意ください。

○伊都キャンパスと専門キャンパスの両キャンパスともに通学しやすい地下鉄沿線のエリアを選択することもあります。ほぼ中間点である西新・姪浜周辺エリアに探す方が多いようです。通学にかかる交通費は他のエリアよりはかかりますが、通学だけの問題ではなく、サークル活動やアルバイトの関係で、そう選択することもあります。伊都エリアでのバイト口は、家庭教師も含めて限られています。多くの先輩は、福岡市中央でバイト口を探しています。JR筑肥線と福岡市営地下鉄は相互乗り入れをしていますが、姪浜以西の筑肥線より以東の地下鉄線の方が運行本数は多いです。そのため、サークル活動やバイトなどで帰宅が遅くなる人は姪浜以東の地下鉄沿線に住まいを探す方が多いのです。

○サークル活動の場所ですが、課外活動共用施設が新しく伊都キャンパスにできますが全サークルが入れる訳ではないようです。伊都以外のキャンパスで主に練習や活動を行うサークルもあります。

・伊都キャンパスには運動系サークルの練習施設として、総合体育館、テニスコート、弓道場、陸上競技場、プールが整備される予定です。4月から利用できるのは、総合体育館、テニスコート、弓道場です。

・音楽系サークルの専用施設は伊都にありませんが、以前と同じように教室を使用して練習する可能性もあります。

お部屋さがしの事情は、一人ひとり異なります。ご自分に合ったエリアをお選びください。それぞれのエリアで、納得のできるお部屋を探すことができるよう準備をしています。まずは、生協でご相談ください。0120-400-141

●他エリアから伊都キャンパスまでの、一番安い通学方法は西鉄バスのエコルカード（7,000円/月）を利用する場合です。しかしながら、時間がかかったり、本数が限られていたりという問題があります。また、週1日（月に4～5回）のみ伊都キャンパスへ行く場合だと伊都・キャンパス回数券（5,000円/10枚）がお得な手段となります。

日常的に通学する場合、実際は地下鉄+JRとバスや電車での移動が利用されています。平成21年1月末日時点での情報を元に書いています。4月に向けて、ダイヤ改正や運賃改正が行われることもあります。お読みになった時点での最新の情報は、各社ホームページでご確認ください。

- ・昭和バス <http://www.showa-bus.jp/>
- ・西鉄バス <http://www.nishitetsu.co.jp/bus/>
- ・福岡市営地下鉄 <http://subway.city.fukuoka.jp/>
- ・JR九州 <http://www.jrkyushu.co.jp/>
- ・西鉄電車 <http://www.nishitetsu.co.jp/train/>

*伊都キャンパス周辺での1年単位の住い契約でのお願い
伊都地区では、学生向けの住宅がなかった為、新しく地元オーナーの協力でマンション・アパートの建設がされています。1年半での他キャンパスに引越しをされると、単身者用として九大学生以外住む人は現地は、ほとんどいません。半年お部屋が空くこととなります。1年単位で契約し、半年通学のご検討・協力をお願い致します。1年・2年での更新契約か定期借家契約の形態がありますので、入居申込時確認下さい。